

『みんなの笑顔のために』

心を燃やし、一致団結し一生懸命にがんばった運動会！

5月27日（土）の運動会では、保護者の皆様なあたたかいご声援ありがとうございました。こどもたちの一生懸命な姿に感動し、走り終わった後のこどもたちの素敵な笑顔に癒された1日でした。

また、保護者の皆様には、前日の準備から当日早朝からの駐車場整理、終了後の後片付けと多くの方々にご協力いただきました。本当にありがとうございました。



♡運動会を終えて、感動する出来事があったのでご紹介します♡

<エピソード1>

4年1組に本年度4月に転校してきた男の子がいます。その子は、運動会1週間前に足を怪我していたみたいなのです。でもそのことを担任の先生には運動会前日まで伝えていなかったそうです。そして、運動会本番の徒走。彼は、けがのため全力を出し切ることができず、いつも通りに走れなかったのです。彼はゴールした後、その悔しさで泣いていたそうです。

運動会終了後の教室で運動会の振り返りを行いました。そして彼は次のように発表したそうです。「ぼくは、全力を出せずに悔しかったけど、自分以外の人はみんな全力で一生懸命がんばっていました。ぼくは、それを見て、この菊水小学校に転校してきてよかったと思いました。」

<エピソード2>

今年度の本校の体育主任は、新規採用2年目の5年1組の日高先生です。運動会の企画・運営は当然はじめの経験でしたが、先輩の先生方のアドバイスをもらいながら、一生懸命に取り組んでいただきました。実は、運動会当日がその日高先生の誕生日だったのです。

5年生の授業に入られている支援員の先生から報告がありました。これまでの練習では、リレーでいつも負けていた5年1組でしたが、5年1組のこどもたちが運動会前に次のような話をしていたのだそうです。「日高先生の誕生日に優勝のプレゼントをせなんね〜」

そして運動会本番、練習では一度も勝てなかった5年1組が、はじめて1位でゴールしたのです。子どもたちは、優勝のプレゼントができた喜びの笑顔であふれていました。

運動会終了後、職員室で子どもたちの思いを知らされた担任の日高先生の目には、感動の涙がありました。

<エピソード3>

運動会が終わって最初の登校日の5月29日（月）の朝、いつものように正門（西門）であいさつ運動をしていました。すると、数人の児童がそばに寄ってきて、五つ葉のクローバーをくれたのです。実は、私は、五つ葉を見るのは初めてでした。何かいいことがありそうで、とてもうれしくなりました。

菊水小学校に赴任して、学校経営のキーワードを「みんなの笑顔のために」としました。それは、「誰かの笑顔のために」行動できる子どもたちに育ってほしいという願いからです。この3つの出来事からもからも、誰かの笑顔のために行動できる子どもたちがたくさん育っていることが分かります。このように素敵な子どもたちに囲まれていることを、本当にうれしく感じた運動会でした。



※和水町教育長 米田先生より運動会の感想をいただきました。裏面に掲載しています。ご覧ください。

先日の運動会では、多くの感動をありがとうございました。

大会スローガン「心を燃やせ!!!一致団結し思い出に残る運動会にしよう」に向かって取り組んだ素晴らしい運動会でした。統合して初めて家族や地域の方々にも皆さんの取り組む姿をお見せすることが出来、うれしく思います。

一番感動したのは、皆さん一人ひとりがいっしょけんめいに取り組む姿でした。

誰一人あきらめることなく最後までゴールをめざして走る姿、応援団長を中心に大きな声で声援を送っている姿、ソーラン節を息ぴったり合わせて踊る姿、イラストや団の絵をかいたりして運動会を盛り上げようとしている姿、代表者を始め皆さんのはきはきとした返事・きびきびとした動きなど生き生きと目を輝かせて取り組む姿を見て、多くのエネルギーをいただくことができました。ありがとうございます。

きっと運動会に来られた方々にとっても思い出に残る運動会になったことだと思います。暑い中での練習は大変だったかもしれませんが、一生懸命に取り組んだ分、達成感も大きかったのではないかと思います。徒走で目標が達成できずに、くやし涙を流している子もいましたが、この運動会を通してさらに成長してくれるのではないかと思います。

これからも周りの方々に感謝し、自分に自信を持って取り組んでください。

和水町教育長 米田先生より

